

# 総務教育常任委員会資料

## 調査事件5 所管関係施設・事業等の町内視察、 執行方針の取り組みについて

1	所管関係施設・事業等の町内視察	1
2	執行方針の取り組み状況	10
3	工事等一覧表	18

議会事務局

## 1 所管関係施設・事業等の町内視察

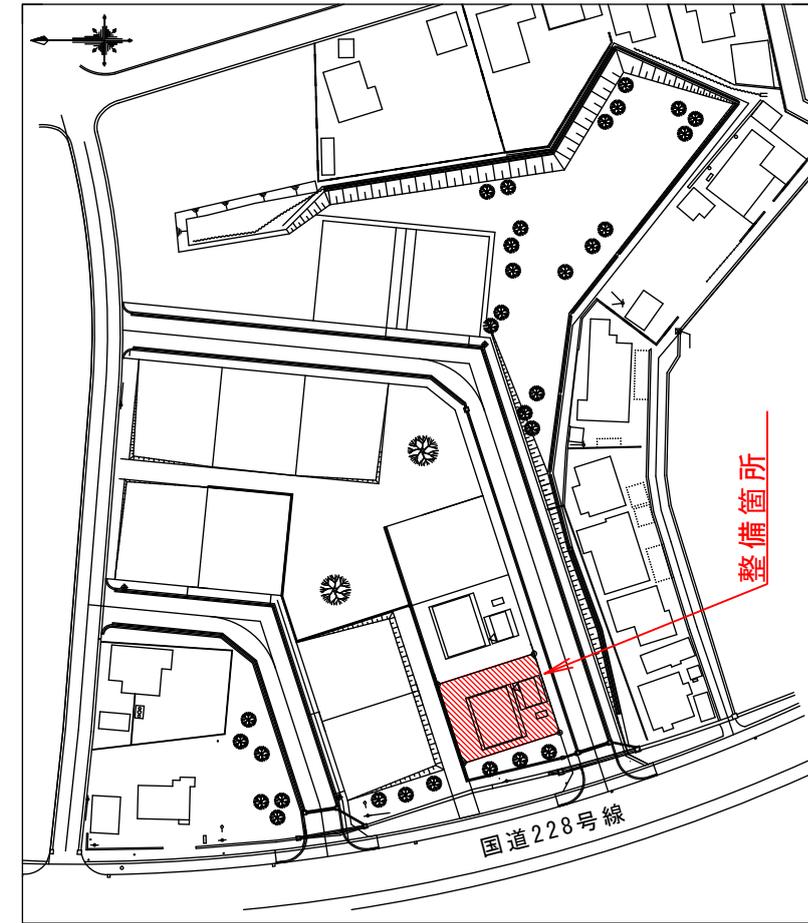
令和6年11月22日(金)

予定時間	地区	調査項目(事業)	担当課	資料
10:00		開会		
10:10		役場前出発		
10:15	三岳	定住促進住宅整備事業 (定住促進住宅)	企画課	3
10:35	三岳	青少年交流センター増築事業	教育委員会	5
11:00	白符	白符町内会館整備事業	総務課	8
11:30		役場到着		

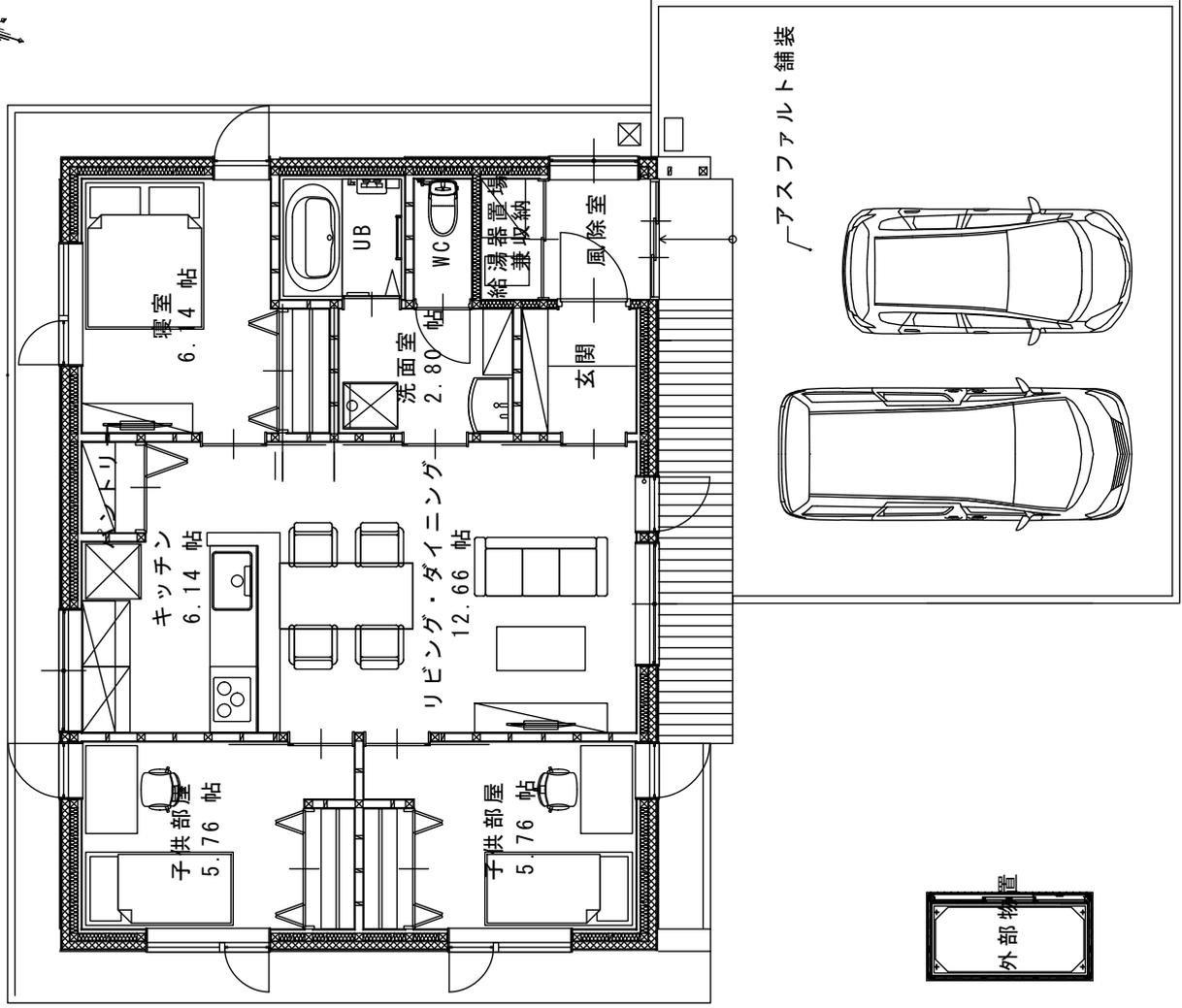
予定時間	調査項目(事業)	場所
13:00	検討会	議場

# 定住促進住宅整備事業

S=Free



付近見取り図

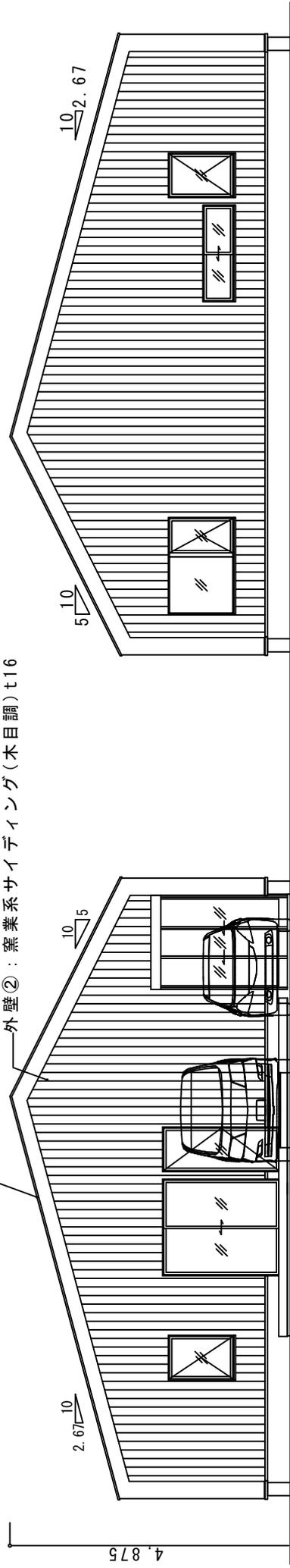


平面図

# 定住促進住宅整備事業

S=Free

屋根・外壁：カラーガルバリウム鋼板t0.4縦ハゼ葺き  
 外壁②：窯業系サイディング(木目調)t16

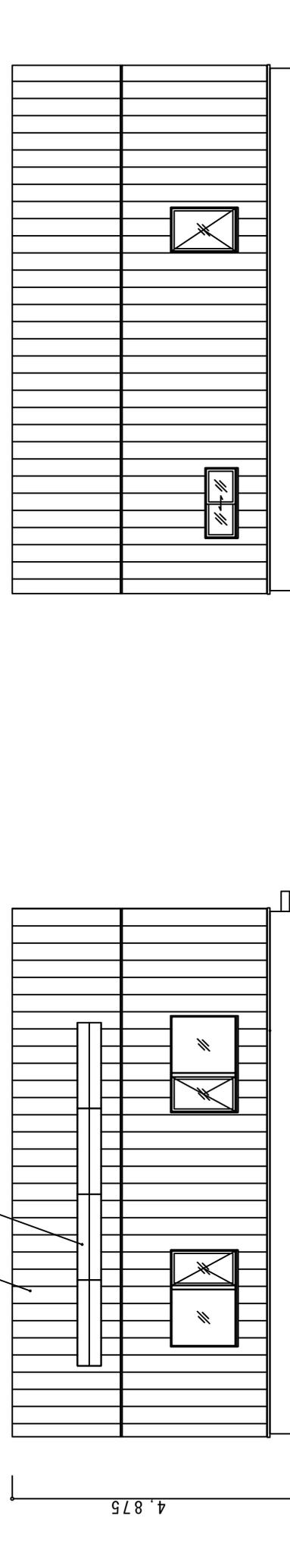


南立面図

北立面図

屋根・外壁①：カラーガルバリウム鋼板t0.4縦ハゼ葺き

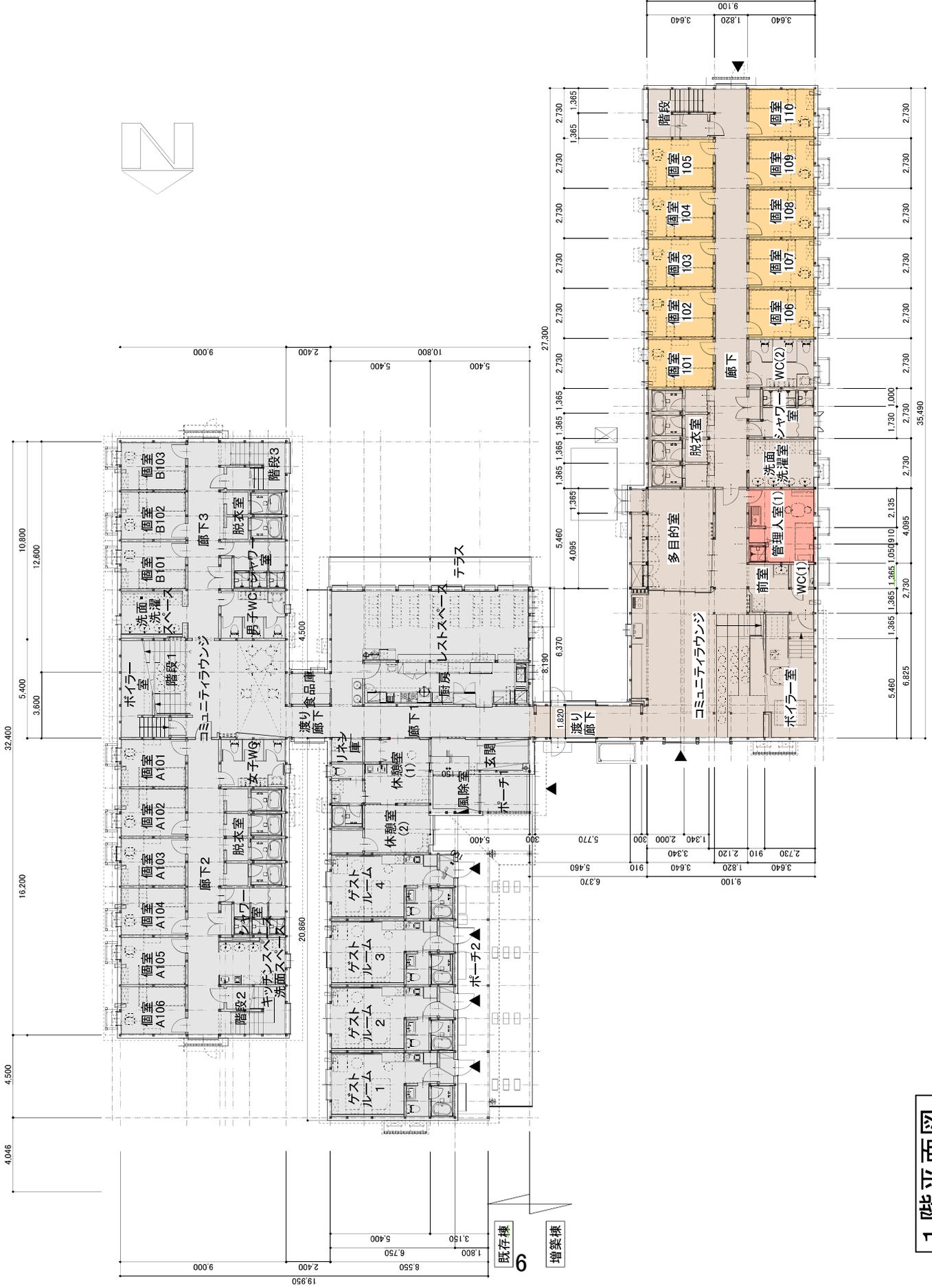
太陽光モジュール(設備工事)



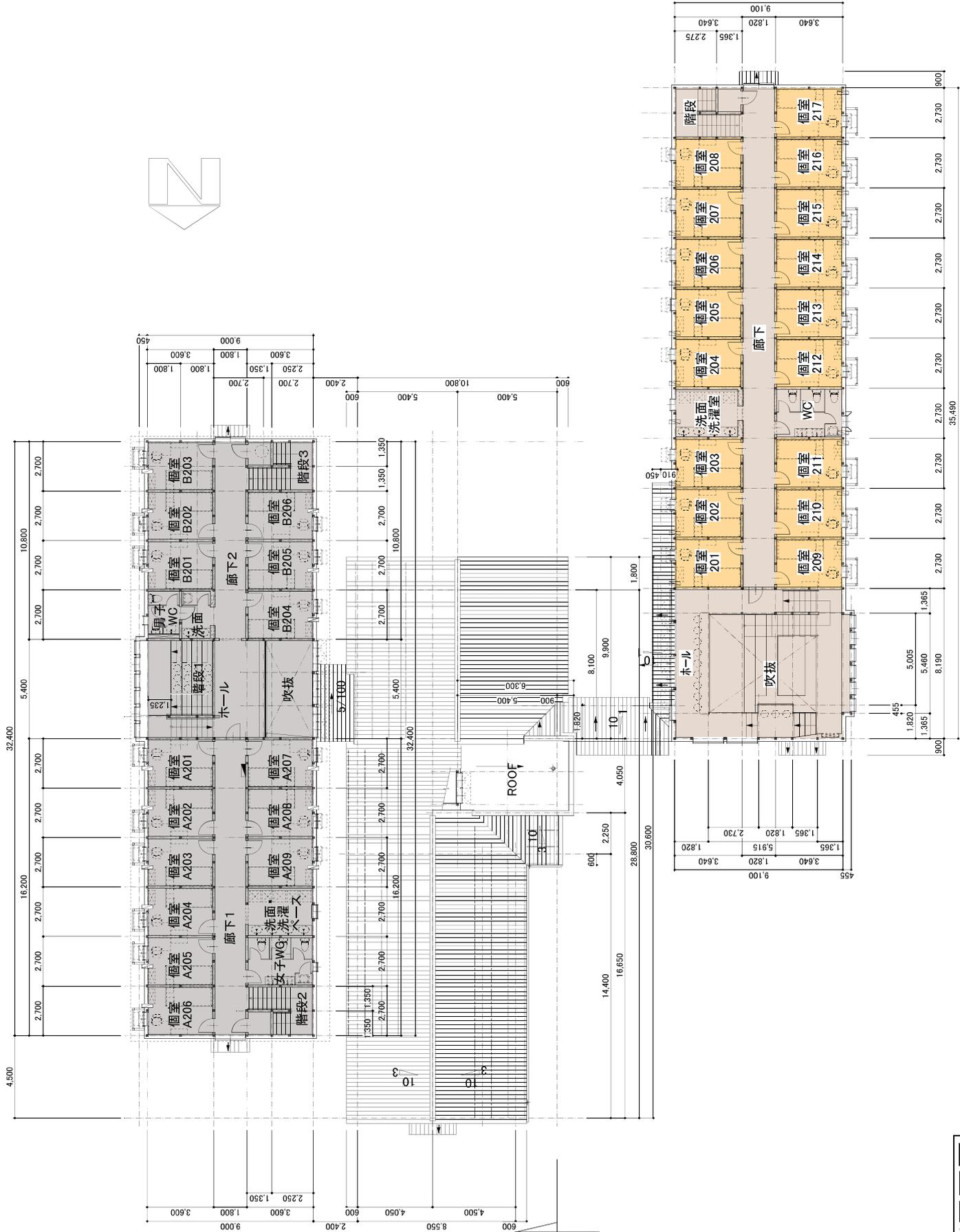
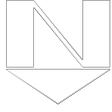
西立面図

東立面図





1階平面図

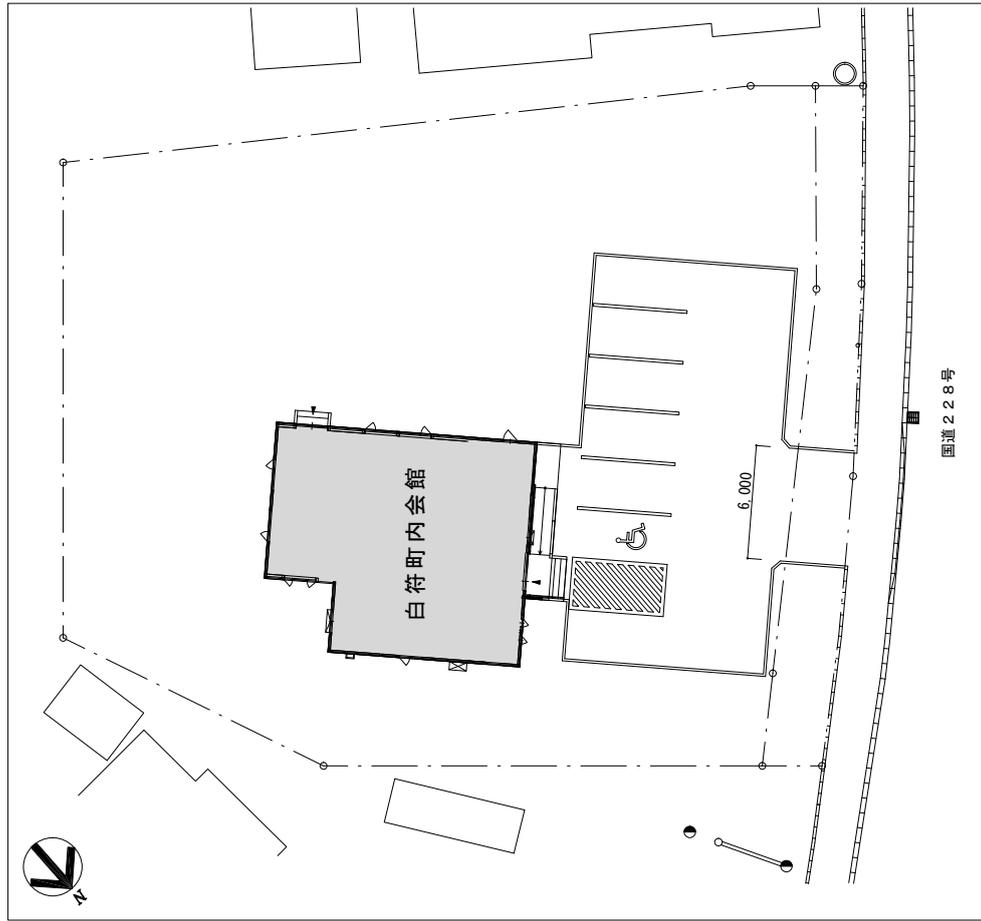


既存棟  
増築棟

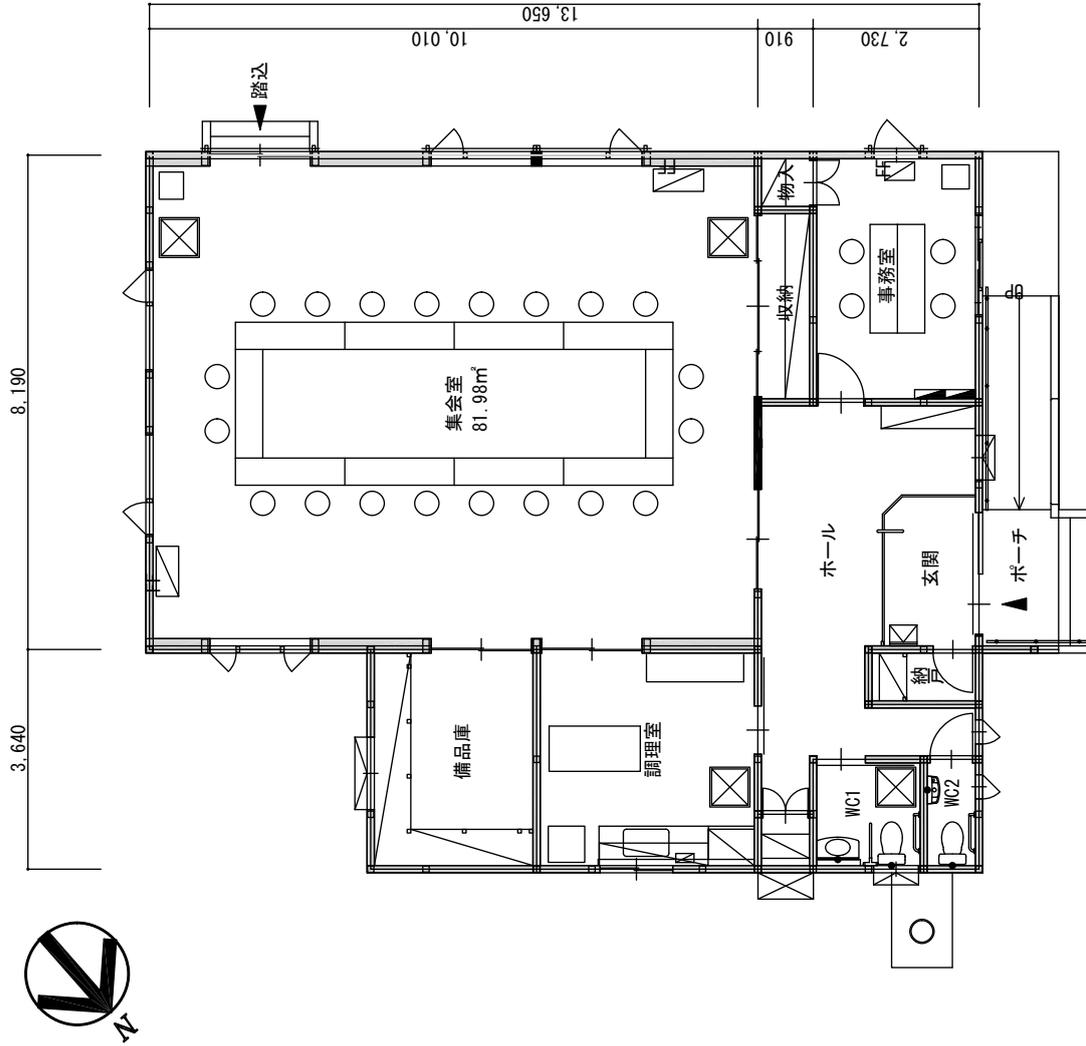
2階平面図

# 白符町内会館整備事業

S=Free



配置図



平面図

概要：木造平屋建て 延床面積 148.23㎡

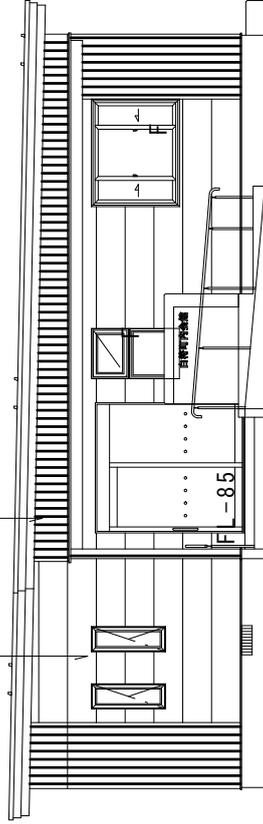
# 白符町内会館整備事業

S=Free

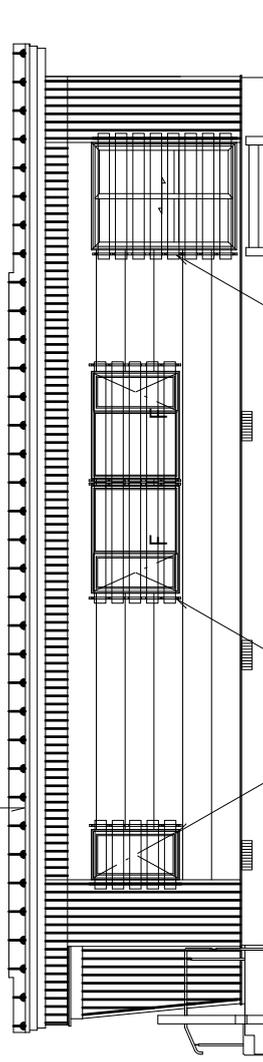
外壁 1 : 防火サイディング

外壁 2 : 防火サイディング

屋根 : t=0.35 フラットルーフ



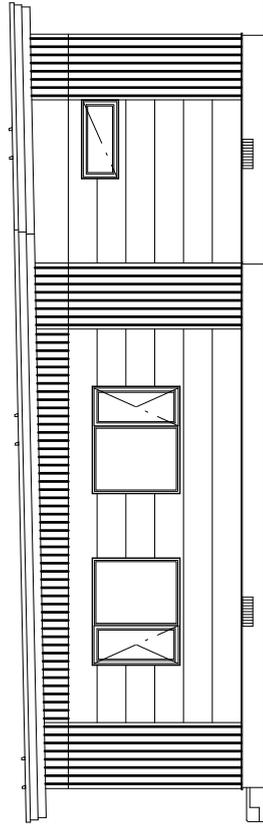
西側立面図



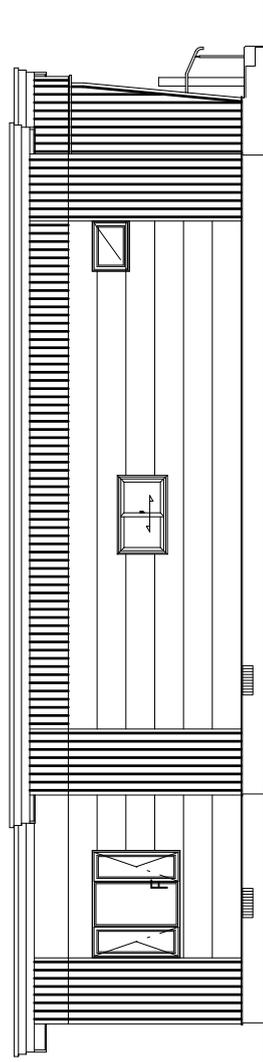
南側立面図

防雪柵

防雪柵



東側立面図



北側立面図

## 2 執行方針の取り組み状況

令和6年11月22日(金)

施策の内容	確認内容等	担当課
産業を活性化し、地域資源を活かすまちづくり	(1) チャレンジスピリット応援事業の実施状況について	企画課
次世代を育成し、つながり、学び合うまちづくり	(1) 学校給食における町内産米等の使用状況について	教育委員会 給食センター係
	(2) 青少年スポーツの活動状況と支援について	教育委員会 学校教育係
	(3) 各体育施設の利用者増に向けた取り組みと施設環境の現状について	教育委員会 生涯学習係
	(4) 無形民俗文化財保持や伝統文化存続のための支援について	教育委員会 生涯学習係
生活基盤が安定し、安全安心に暮らせるまちづくり	(1) 白神防災道路の早期実現に向けた取り組みについて	企画課
	(2) 防災訓練の取り組みによる地域の防災力向上と課題について	総務課
一人ひとりが協働し、持続可能なまちづくり	(1) ふるさと納税の状況、ふるさと応援基金の活用状況について	企画課
第2青函トンネルの実現で未来につなぐまちづくり	(1) 第2青函トンネル構想実現に係る関係団体等との連携状況について	企画課

## 1 産業を活性化し、地域資源を活かすまちづくり

### (1) チャレンジスピリット応援事業の実施状況について（企画課）

チャレンジスピリット応援事業の実施状況については、令和6年9月末現在の申請受付件数が2件、施設投資額が5,895千円となっており、助成交付決定額は2,900千円となっております。なお、申請の内訳は漁業者が1件、遊漁船業が1件となっております。

#### 【施設投資助成金指定申請受付状況（令和6年9月末現在）】

区 分	内 容
申請受付件数	2件
施設投資額（実績見込）	5,895,050円
うち町内経済循環分	4,165,300円
助成対象額	5,801,585円
助成交付決定額（助成率：1／2）	2,900,000円

## 2 次世代を育成し、つながり、学び合うまちづくり

### (1) 学校給食における町内産米等の使用状況について（教育委員会給食センター係）

当町学校給食では、今年度においても、地元農産物や水産物を、児童生徒に味わってもらよう献立での使用を進めております。また、献立表内に、地元産食材の使用を表示するなどし、児童生徒や保護者にも使用していることを認識してもらうよう努めております。

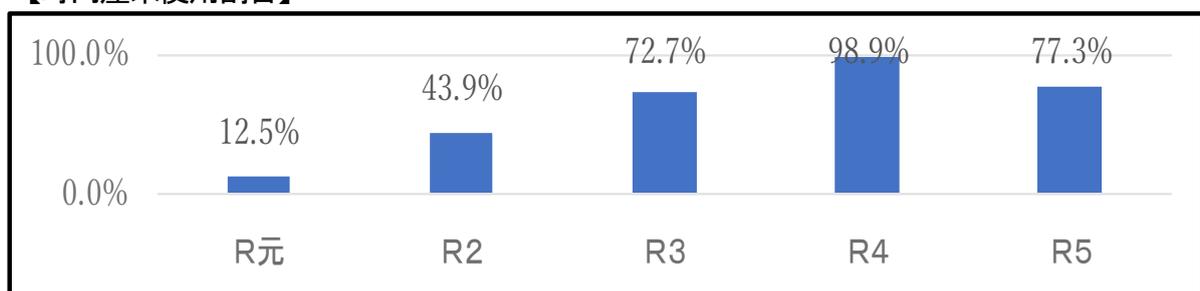
精米については、令和5年度は、高気温による収穫量の減少もあったため、給食使用量が減少しており、また、その影響もあり、令和6年度も使用量が減少となる見込みとなっておりますが、農協とも連携の上、計画的な仕入れを行い、使用量の増加を図ってまいります。

農産物については、年間を通じて、黒米・しいたけを使用しているほか、収穫量にあわせ、ほうれん草など、可能な範囲での食材使用に努めております。

水産物については、毎年、福島吉岡漁協から無償提供を受けているウニや町陸上養殖事業によるアワビを活用する等、地域でも味わう機会が少ない商品も取り入れて献立作りを行っております。

令和5年度までの町内産米使用状況及び令和6年度の町内産品の収穫・仕入時期は次のとおりです。

#### 【町内産米使用割合】



【R6年度 町内産品の収穫・仕入時期】※10月以降は予定

月 食材名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
白米	○							○	○	○	○	○
黒米	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ジャガイモ						○	○					
ほうれん草			○									
いちご			○									
とまと					○							
ピーマン						○						
かぼちゃ							○					
しいたけ	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○
ブルーベリー				○								
トウモロコシ				○								
イカ類			○ さきいか									
コンブ		○				○	○					
ウニ			○									
ホッケ(すり身)		○						○				
養殖あわび				○								○

- ① 網掛けの月が主な収穫時期
- ② ○印が仕入れた月

(2) 青少年スポーツの活動状況と支援について (教育委員会学校教育係)

主に小学生が参加している少年団スポーツは、野球・サッカー・相撲・空手の4競技5団体が活動しており、各団体とも福島町少年体育連盟に加入しております。

令和6年度については、活動継続のための助成金及び前年以前同様に全道以上の大会参加に係る旅費等の助成を行っております。

中学生の部活動については、昨年度より地域移行の検討を進めておりますが、地域での受け皿確保は困難な状況であります。生徒減少により一つの学校では活動が難しいことから、本年4月から、バスケットボールと野球において、西部三町との拠点校方式による活動を進めており、生徒の活動の場の確保を図っております。

なお、部活動顧問等である教職員の働き方改革については、継続的に検討してまいります。

中学校活動においても、全道以上の大会参加に係る旅費等の助成とともに、管内大会参加についてもバス運行の移動支援を行っております。

### (3) 各体育施設の利用者増に向けた取り組みと施設環境の現状について(教育委員会生涯学習係)

各体育施設については、主に団体による定期使用のほか、学校活動での使用や一般使用となっており、総合体育館においては、近年、中学生バスケットボール大会などの会場としての使用が増加傾向であります。

区 分	R 4年度	R 5年度			R 6年度	
		上半期	下半期	計	上半期	前年比
総合体育館	11,625 人	6,907 人	8,980 人	15,887 人	6,093 人	814 人減
町民プール	1,338 人	1,950 人		1,950 人	1,771 人	179 人減
パーク ゴルフ場	2,035 人	1,730 人	598 人	2,328 人	1,786 人	56 人増
新緑野球場 (ナイター)	1,455 人	1,230 人	250 人	1,480 人	1,005 人	225 人減
計	16,453 人	11,817 人	9,828 人	21,645 人	10,655 人	1,162 人減

施設環境の現状は、開設以来、総合体育館47年、町民プール27年、パークゴルフ場25年、新緑公園36年と、それぞれが年数経過しており、経年劣化は否めない状況ですが、定期的な業者点検や補修を行い、利用者が安心して施設を利用できるよう維持保全に努めているところです。

### (4) 無形民俗文化財保持や伝統文化存続のための支援について(教育委員会生涯学習係)

国・町指定を受けている「松前神楽保存会」「福島大神宮祭礼行列保存会」の活動に対し、町から助成金の交付を行っております。

「白符荒馬踊」については、令和2年度から活動休止中であり、その間、助成金の交付はしておりませんが、現在、チロップ館において踊り道具の一部を展示しております。

今年度、中学校の総合学習において、民俗文化財を学習する企画があり、福島大神宮祭礼行列のうち、「四ヶ散米行列」を全学年が学習しております。授業では保存会会員から演舞の指導協力を受け、10月17日に開催された「学校祭」においては、保護者や来場者に演舞を披露しております。

今後とも、小中学校の学習との連携を含め、各保存会や文化財保持の支援に努めてまいります。

## 3 生活基盤が安定し、安全安心に暮らせるまちづくり

### (1) 白神防災道路の早期実現に向けた取り組みについて(企画課)

一般国道228号白神防災対策事業が令和5年度に新規事業化され、令和5年度予算では白神

防災道路のルート確定に向けた測量等に要する事業費として5千万円が措置され、道路設計に必要な基礎資料を得ることを目的としたドローンを使用したレーザ測量調査等が実施されております。

令和6年度予算においても1億円の事業費が確保され、継続して必要な測量調査等が実施されております。

防災対策の事業促進、早期完成に向け、国土交通省（道路局長、北海道局長）、財務省（主計局長）等に対し、松前町と福島町との合同要請活動等を継続し、来年度予算の確保に向けた活動を展開してまいります。

○令和6年度 事業推進に係る要請活動

日 程	要 請 先	要 請 者
R 6. 6. 27	北海道開発局	渡島総合開発期成会
R 6. 7. 3	衆・参議院議員会館	鳴海町長
R 6. 7. 25	国土交通省北海道局、衆・参議院議員会館	渡島総合開発期成会

※以下、今後の予定

R 6. 10. 25	国土交通省道路局・北海道局、財務省主計局	道南道路4期成会
R 6. 11. 14 ～ 15	国土交通省道路局・北海道局、財務省主計局	鳴海町長 若佐松前町長
随 時	函館開発建設部、北海道開発局、 衆・参議院議員会館	鳴海町長

○令和6年度 事業推進に係る関連会議への出席状況

日 程	会 議 名	出 席 者
R 6. 4. 23	北海道道路整備促進協会通常総会	鳴海町長
R 6. 4. 24	北海道道路利用者会議定期総会	鳴海町長
R 6. 5. 14	全国道路利用者会議定時総会	鳴海町長
R 6. 5. 15	命と暮らしを守る道づくり全国大会	鳴海町長
R 6. 10. 10	全国道路利用者会議全国大会	鳴海町長

※以下、今後の予定

R 6. 11. 19 ～ 20	北海道「命のみち」づくりを求める東京大会	鳴海町長
R 6. 11. 26	安全・安心の道づくりを求める全国大会	小鹿副町長

## (2) 防災訓練の取り組みによる地域の防災力向上と課題について（総務課）

今年度の防災訓練につきましては、10月21日に総合体育館で開催し、各町内会の皆様をはじめ145名の出席をいただき、日本赤十字奉仕団による炊き出し訓練、NTTが北海道の委託事業として福島町内を対象に実施しているドローンを活用した防災実証訓練を行うとともに、株式会社ドーコンの今野氏による「東日本大震災における災害発生の状況や復興対策」に関する講演会を開催し、身近なところで災害が起きた時の防災対策の必要性についての認識を深めていただくことができました。

なお、当町は日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震対策の推進に関する特別強化地域に指定されており、現在、来年度の津波避難対策緊急事業計画策定に向けた基礎調査を実施しており、今後は、計画策定に必要な各地域の緊急避難場所や避難経路を各町内会と協議しながら進めてまいります。

## 4 一人ひとりが協働し、持続可能なまちづくり

### (1) ふるさと納税の状況、ふるさと応援基金の活用状況について（企画課）

#### ① ふるさと納税の状況

令和5年度のふるさと納税の実績は、49,916,000円となっており、対前年対比で6,494,052円（約11.5%）減少しております。

また、令和6年9月末現在の納税状況は13,757,000円となっており、昨年同時期との比較では、4,697,000円（約25.4%）の減となっております。

減少の大きな要因として、令和5年度は中国による水産物の輸入規制で影響の大きかった自治体に寄付が集中したことや、昨年10月からの国の指定基準の見直しに伴い、全国的に寄付金額等の見直しが行われたため、9月の駆け込み需要により年末の寄付額が伸び悩んだことが考えられます。

例年の状況を見ますと、これから年末にかけて納税額が増える傾向にありますので、今年度の目標額70,000千円を確保できるよう、引き続き取り組みを進めてまいります。

返礼品については、令和6年9月末現在で15事業者、約130品目を用意しておりましたが、欠品等により現時点では約80品目の出品となっておりますが、今年度においても「するめ」が一番人気となっており、多くの寄付者から選ばれている状況にあります。

なお、令和5年度から受け入れを開始した企業版ふるさと納税については、7件で63,800,000円の寄付実績となっております。

## ○令和6年9月末現在の月別寄付件数・金額

(単位：円)

	窓口		ふるさとチョイス		楽天		さとふる	
	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額
4月	0	0	34	651,000	94	1,094,000	0	0
5月	1	50,000	31	496,000	67	837,000	1	16,000
6月	1	1,000,000	46	749,000	91	1,118,000	0	0
7月	0	0	32	599,000	106	1,211,000	1	16,000
8月	0	0	38	574,000	73	806,000	2	31,000
9月	0	0	48	745,000	130	1,780,000	0	0
計	2	1,050,000	229	3,814,000	561	6,846,000	4	63,000

	ふるなび		ANA		JAL		JR東日本	
	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額
4月	11	176,000	4	53,000	1	45,000	0	0
5月	13	171,000	1	17,000	1	17,000	0	0
6月	11	198,000	0	0	1	18,000	2	18,000
7月	10	113,000	5	107,000	2	17,000	0	0
8月	19	220,000	6	76,000	1	15,000	2	49,000
9月	28	403,000	2	37,000	2	36,000	0	0
計	92	1,281,000	18	290,000	8	148,000	4	67,000

	auPAY		ふるさと納税百選		その他		合計	
	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額
4月	1	5,000	0	0	0	0	145	2,024,000
5月	2	17,000	0	0	0	0	117	1,621,000
6月	0	0	0	0	3	71,000	155	3,172,000
7月	0	0	1	24,000	1	10,000	158	2,097,000
8月	2	17,000	1	16,000	0	0	144	1,804,000
9月	0	0	2	30,000	1	8,000	213	3,039,000
計	5	39,000	4	70,000	5	89,000	932	13,757,000

## ○寄付件数の多い返礼品目

(単位：円)

順位	返礼品	件数	寄付金額
1	前浜するめ 小ぶりサイズ 7枚入り (新山商店)	315	1,575,000
2	するめ刻み あたりめ 2パックセット (吉田商店)	109	545,000
3	横綱するめ (4～5号) 15枚セット (吉田商店)	98	2,254,000
4	大羽するめ 4～5号 15枚セット (新山商店)	83	1,992,000
5	前浜するめ 小ぶりサイズ 14枚入り (新山商店)	81	972,000

## ② ふるさと応援基金の活用状況

ふるさと応援基金の活用状況については、令和5年度より産業振興を含めて総合的なまちづくりの財源に有効活用しており、コンブ養殖省力化検討計画策定事業費や岩部地区等活性化基本構想策定事業費、給食費無償化の財源等に充当しております。また、企業版ふるさと納税については、有害鳥獣減容化施設整備事業費等の財源に充当しております。

なお、ふるさと応援基金については、当該年度にふるさと納税で寄付された全額を一旦積み立てし、寄付金の募集に係る経費に充てるため経費相当額を基金から支消して充当しております。

令和5年度末のふるさと応援基金の残高は、下記の表のとおりとなっております。

(単位：円)

令和4年度末 現 在 高	令和5年度中増減高			令和5年度末 現 在 高
	積立金	支消金	差 引	
100,073,000	112,750,000	57,184,000	55,566,000	155,639,000

## 5 第2青函トンネルの実現で未来につなぐまちづくり

### (1) 第2青函トンネル構想実現に係る関係団体との連携状況について（企画課）

第2青函トンネル構想の実現に向けた取り組み状況について、令和5年7月26日に青森県今別町において、第2青函トンネル構想実現に向けた今別町推進会議が設立され、設立総会後の講演会の中で当町のこれまでの取り組み状況などを報告しております。なお、徐々にではありますが青森県側においても広がりを見せ始めております。

また、10月31日には青森県青森市において、今別町推進会議主催の「第2青函トンネル構想早期実現を目指す特別講演会」が開催され、実現する会から溝部副会長、石岡副会長のほか、町議会議員8名とともに参加してまいりました。

なお、本年6月19日には国会内において、自民党道連と青森県連合同の第二青函トンネルに関する勉強会が開催され、青森県今別町の阿部町長とともに当町もオンラインで参加をさせていただき、第2青函トンネルの必要性やこれまでの取組状況等について発言させていただきました。

今後も、青森県今別町や中泊町と当町が青函連携を深めることで、青森県側での機運醸成が図られていくことを期待するとともに、国及び北海道選出の国会議員などへ積極的に要請活動を展開してまいります。また、青森県今別町や中泊町と連携し、青森県庁への要請活動を展開するなど、構想実現に向け、機運の醸成に努めてまいります。

### 3 工事等一覧

#### 総務課

単位：千円

番号	事業及び工事名	事業の内容等	事業費	請負業者名	着工／完成
1	白符町内会館整備 工事の内 建築主 体工事	木造平屋建 延床面積 148.23 m <sup>2</sup>	48,400	有限会社 北村建設	着手 R6. 5. 8 完了 R6. 12. 30
2	白符町内会館整備 工事の内 電気設 備工事	電気工事一式	11,223	有限会社 花田電気	着手 R6. 5. 7 完了 R6. 12. 30
3	白符町内会館整備 工事の内 機械設 備工事	機械設備工事一式	5,665	株式会社 金澤建設	着手 R6. 5. 8 完了 R6. 12. 30
4	白符町内会館整備 工事の内 外構工 事	外構工事一式	11,110	中塚建設 株式会社	着手 R6. 5. 9 完了 R6. 12. 30

#### 企画課

単位：千円

番号	事業及び工事名	事業の内容等	事業費	請負業者名	着工／完成
1	定住促進住宅建設 工事	子育て世帯等の定住 促進を図るための住 宅整備	57,838	松岡・柏崎・金 澤・北村・小鹿 特定建設工事共 同企業体	着手 R6. 5. 13 完了 R6. 10. 31

#### 教育委員会事務局

単位：千円

番号	事業及び工事名	事業の内容等	事業費	請負業者名	着工／完成
1	福島町立小学校 電気設備工事 (R5 繰越明許費)	小学校のエアコン設置 に係る電気設備工事	18,480	株式会社 桧山電気工業	着手 R6. 3. 4 完了 R6. 8. 30
2	福島町立中学校 電気設備工事 (R5 繰越明許費)	中学校のエアコン設置 に係る電気設備工事	8,382	福島電工	着手 R6. 3. 4 完了 R6. 6. 26
3	青少年交流センタ ー増築工事の内 建築主体工事	寄宿舍 1 棟増築工事 外構舗装・機械基礎等	174,020	金澤・小鹿・イ ンテリア小笠原 特定建設工事共 同企業体	着手 R6. 6. 20 完了 R7. 2. 28

番号	事業及び工事名	事業の内容等	事業費	請負業者名	着工／完成
4	青少年交流センター増築工事の内電気設備工事	電灯・動力・受変電・電話・構内情報通信網・拡声・テレビ共同受信・火災報知・監視カメラ設備新設	43,725	桧山・花田特定建設工事共同企業体	着手 R6. 6. 11 完了 R7. 2. 28
5	青少年交流センター増築工事の内機械設備工事	冷暖房、給油、計装、換気、上水給水・給湯・屋内排水通気・屋外排水・衛生器具・ガス設備新設	65,560	株式会社 金澤建設	着手 R6. 6. 20 完了 R7. 2. 28
6	青少年交流センター太陽光発電設備等整備工事	太陽光発電設備・カーポート設置工事	31,548	株式会社 桧山電気工業	着手 R6. 6. 13 完了 R7. 2. 28
7	福祉センター電気設備改修工事 (R5 繰越明許費)	福祉センターのエアコン設置に係る電気設備工事	6,908	有限会社 花田電気	着手 R6. 3. 5 完了 R6. 6. 3
8	福祉センター非常用発電機改修工事	非常用発電機器更新	23,650	株式会社 桧山電気工業	着手 R6. 5. 9 完了 R7. 1. 31